



竹灯籠が幻想的な空間を演出する「こうげ大池灯籠祭」と、煌々と輝くイルミネーションが公園を彩る「煌めきナイトファンタジア」がコラボし、「こうげ大池 灯りの祭典」として生まれ変わりました。「みんなが輝くまち上毛」をコンセプトに、すべての輝きを一つにまとめ、さらに輝きを増す上毛町イチオシのイベントです。暖かな竹灯籠の灯りと15万球のイルミネーションの輝きが大池を囲み、親水テラスのステージではゲストによる多彩なパフォーマンスが楽しめるほか、キッチンカーの出店もあります。イルミネーションは1月中旬まで点灯しています。



こうげ大池
灯りの祭典
灯籠祭×イルミネーション
KOGE OIKE
Lantern Festival × Night Fantasia

上毛町 キッチンカーフェス

大池公園東側駐車場特設会場にて開催される「上毛町キッチンカーフェス」は、ランチグルメやスイーツなどの様々なキッチンカーが集います。自然豊かな大池公園で食事を楽しむことでリフレッシュできること間違いなしです。公園内にはきれいなトイレや遊具もありますのでお子様も安心して楽しめます。



平和記念事業

恒久平和の願いを世界に発信する新たな拠点として、「平和記念事業」を行っており、大池公園内には、「記念モニュメント」が設置されています。また、「広島の高」と「長崎の高」には、イチョウ・サクラなどの被爆樹木2世がそれぞれ植樹されています。



原爆の犠牲者の追悼と世界の恒久平和を祈念するため、大池公園内の「広島の高」、「長崎の高」及び「記念モニュメント前」にて、両市に原爆が投下された時間に合わせて黙とうを行い、その後献花式を実施しています。



被爆体験証言者の証言をもとに制作した「原爆の絵」やその他、原爆に関する資料などを展示した「原爆ポスター展」を開催しています。



植樹は広島東南ロータリークラブ・長崎南ロータリークラブ両代表、上毛中学校、広島商業高校の生徒のほか、多くの関係者によって行われました。



恒久平和の願いを
未来へつなぐ
広島・長崎爆心地中間点上毛町
未来へつなぐ平和の架け橋事業

真の恒久平和は人類共通の願いです。しかし、世界では今なお地域紛争やテロリズムなどにより、人間の生命や尊厳を踏みにじる行為が繰り返されており、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界の平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしています。

上毛町は、平成19年8月6日に核兵器廃絶恒久平和の町宣言を行い、非核平和の願いを後世に引き継いでいかなければならないと考えています。また、被爆地ではない「第三の平和拠点」として令和元年9月21日に「広島・長崎爆心地中間点上毛町」未来へつなぐ平和の架け橋事業を発足しました。本事業は、このような恒久平和への願いを、広島と長崎の爆心地を直線で結ぶ中間点に位置する上毛町から未来へつなぐことを目的に実施しています。

The Bridge of Peace